

2016年度 清瀬青年会議所 委員会別 年間事業計画(案)

清瀬人（キヨセビト）育成委員会 基本情報

委員長名	加藤 英樹	副委員長	五十嵐 淳	
担当副理事長	内田 健介	委 員	篠宮 有美	染川 和也
年間事業予算(案)	100,000円(案)			

委員会スローガン

精度の高い事業運営を行うための地盤固め！

委員長としてこの一年で一番達成したい事は何か？

委員会メンバーの結束を固める

委員会目標

- ・事業の精度向上
- ・わんぱく相撲を通して子供達のチャレンジ精神を養う
- ・清瀬人(キヨセビト)の育成
- ・会員拡大10名

委員会基本方針

清瀬人(キヨセビト)育成委員会では、1つ1つの事業の精度向上を目指し、まずは足元から見つめ直していこうと考えております。もし自分が高くジャンプをしようと思ったら、しっかりしていない地盤では高く飛ぶことはできませんが、地盤がしっかりしてさえいれば思いっきり足元を蹴ってジャンプすることができ、もっと高みを目指すことができるはずです。本年度は、精度の高い事業を目指すにあたり、まずはしっかりしていない地盤である不安要素を洗い出し改善することから始めていく必要があると考えております。

さて、本年度、清瀬人育成委員会では、4つの事業を担当させていただきます。中でも、わんぱく相撲清瀬場所は、本会議所の設立からほぼ同じ歩みを続けていて本年度が35回目の開催となります。例年300名もの子供達が参加をするこの事業は、子供達が勝つ喜び、負ける悔しさ、思いやりや友情などを強く体感することができ、親子で共有することのできる場となっております。わんぱく相撲清瀬場所を通じて、親子の絆が深まり、子供達の記憶に深く刻まれ、感性の豊かな青年へと成長する足がかりとなれるような事業を目指していきます。また、青少年育成事業として社会体験ができる事業を開催したいと考えております。そして、これらの事業を成功させるためには、青年会議所メンバーや地域内各団体を取り込み動かす求心力が必要になってきます。心のこもった設営を心掛け事業の成功を目指して尽力していく所存でおります。

当委員会は、「清瀬人(キヨセビト)育成委員会」と命名させて頂いておりますが、それは清瀬の街に対して誇りを持つ青少年を育成したいという願いからです。本年度担当させていただく事業を通して清瀬の街に対して誇りを持つ青少年を育成することで、いずれ彼らが青年になった時に清瀬の街で働こう、起業しよう、社会活動に参加しようなど、この街と繋がっていくことになると考えます。そしてそれは清瀬の街がもっと明るく豊かになる方向へ向かっていくのではないのでしょうか。

会員拡大に関しては、行う事業を周知してもらうことがとても重要です。また少しでも興味や関心を持ってもらえるような事業展開をしなければいけないと考えております。それには事業の企画・構成・宣伝活動など、細部にわたって時間をかけ委員会で話し合いを行い作り上げていくことが必要だと考えております。

最後になりますが、委員長という役職を頂いたことに感謝を申し上げます。ここに掲げた委員会目標を達成させる為にも、委員会メンバーの結束を固めて精一杯努力して参ります。また、本年度のスローガン「倦まず弛まず」を心掛け実践できるように活動して参りたいと思います。どうぞ1年間よろしくお願い致します。

年間事業計画

3月例会

事業名称	高齢者や障害者の方と触れ合う事業		
開催日時	3月20日(日)	事業対象者	青年会議所正会員、市内の小・中学生
開催場所	清瀬市内		
事業予算	¥50,000	協力依頼先	未定
事業目的	お年寄りや障害者の方等との触れ合いの機会を作り、勇気や優しさを感じてもらう		
事業内容	お年寄りや障害者の方等の日常の生活を体感し、感じることを意見交換する		

5月例会

事業名称	第35回わんぱく相撲清瀬場所		
開催日時	5月8日(日)	事業対象者	市内の小学生、青年会議所正会員、関係諸団体
開催場所	清瀬市立第六小学生		
事業予算	¥0	協力依頼先	関係諸団体
事業目的	相撲を通じた青少年育成事業		
事業内容	市内の小学校在校生対象の相撲大会の開催		

7月例会

事業名称	理事長・監事選出委員選出選挙		
開催日時	7月10日(金)	事業対象者	清瀬青年会議所正会員
開催場所	清瀬けやきホール		
事業予算	¥0	協力依頼先	なし
事業目的	2017年度体制の第一歩を決定する為の委員を選出		
事業内容	理事長・監事選出委員を選出する為の選挙を行う		

10月例会

事業名称	清瀬人育成事業		
開催日時	10月15日(土)	事業対象者	市内在住の子供達・清瀬青年会議所正会員
開催場所	清瀬市内		
事業予算	¥50,000	協力依頼先	未定
事業目的	清瀬人(キヨセビト)育成		
事業内容	市内の青少年に社会体験をしてもらい、将来のビジョンを考えてもらう		